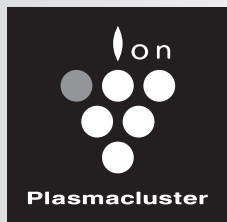


SHARP®

掃除機 家庭用

取扱説明書

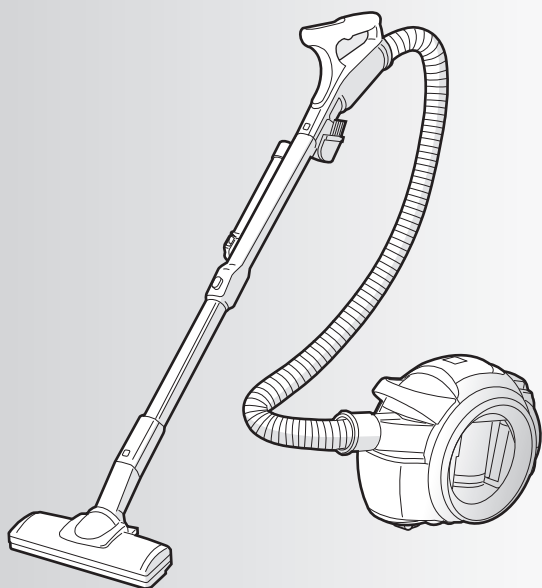


高濃度
プラズマクラスター 7000 *

形名

イー シー キュー エックス

EC-QX310



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることが出来る
所に必ず保存してください。

* 当技術マークの数字は、高濃度プラズマクラスターイオン発生デバイス搭載の加湿空気清浄機を壁際に置いて、加湿空気清浄風量最大運転時に、適用床面積の部屋の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。当商品はこの能力を持ったデバイスを搭載しております。

もくじ

ページ

はじめに

ご使用ガイド

- フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅する

2
3

安全上のご注意

お願い

4

5

各部のなまえ

- 各部のなまえと組み立てかた
- 付属品

6
6

使いかた

掃除する

- 手元スイッチ
- 自動エコモード
- 吸込口
- ズームパイプの長さを調整する
- 付属吸込口

8
9
10
10
10
10

ゴミを捨てる

12

お手入れ・収納

お手入れする

- ダストカップセット
- 吸込口(回転ブラシ)
- 本体・付属吸込口

14
16
17
18

収納する

必要なとき

こんなときは?

- 設定を変更したいとき

19

仕様

22

別売品

22

保証とアフターサービス

22

お客様ご相談窓口のご案内

23

裏表紙



プラズマクラスターロゴおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は、
シャープ株式会社の登録商標です。

ご使用ガイド

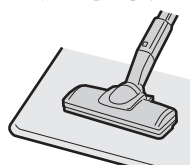
* 自動エコモードで簡単お掃除

- お掃除の場所に合わせて吸込力を自動コントロールします。
- 吸込口を床から離すと自動的に運転を一時停止します。
(アイドリングストップ機能)

9ページ

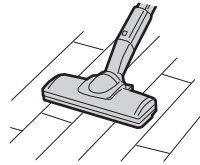
- じゅうたんなどのときは

吸込力：強



- フローリングなどのときは

吸込力：弱



* 当社規定条件下で6分間掃除した場合、強モード運転時と比較して消費電力量を削減。
強モード運転時約78wh、自動エコモード運転時約42wh。(当社試験基準による)

基本的な使いかた

お掃除する



でお掃除する

- お掃除の場所に合わせて、吸込力を自動コントロール。
- 吸込口を床から離すと自動的に運転を一時停止。

9ページ

- 他のボタンの使いかた

8ページ

- ズームパイプの長さを調整できます

10ページ

終了

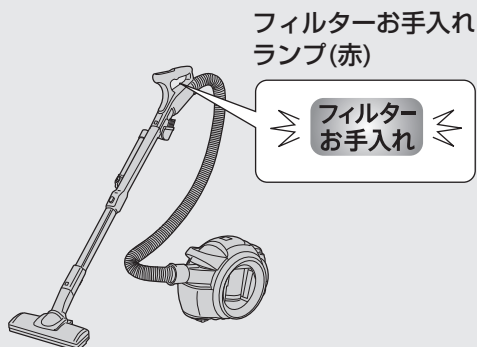


でお掃除を終了する

- 衛生面から、お掃除のたびにフィルターをお手入れして、ゴミを捨てることをおすすめします。

12～13ページ

フィルターのお手入れをランプと音でお知らせ！

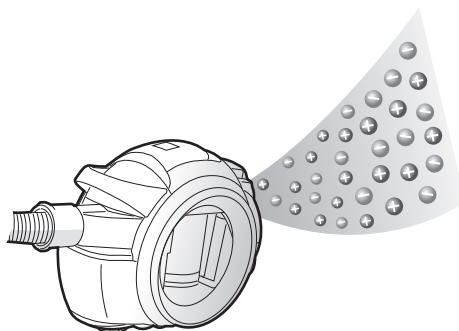


ランプの光りかた・音		状態	対処
赤	点灯 ※ ピーピーピー...	フィルターが汚れています。	フィルターのつまみでお手入れしてゴミを捨て (12～13ページ) クリーニングブラシでフィルターのゴミやほこりを取り除いてください。 (14～15ページ)
赤	速く点滅 ビビビ...	フィルターにほこりが詰まっています。	フィルターをはずして、水洗いしてください。 (14～15ページ)

※吸込口がふさがれた場合は(マット掃除時や付属吸込口使用時など)、フィルターが汚れていなくても点灯することがあります。
その場合は、切を押してから再度運転すると消えます。

プラズマクラスターイオンを お部屋に放出

クリーンな排気といっしょに
プラズマクラスターイオンを
放出します。



運転が途中で止まる・吸込力が弱くなるなどの症状が出たら

- 運転が途中で止まる
- 吸込力が弱くなる
- 運転音が変わったり、
大きくなる

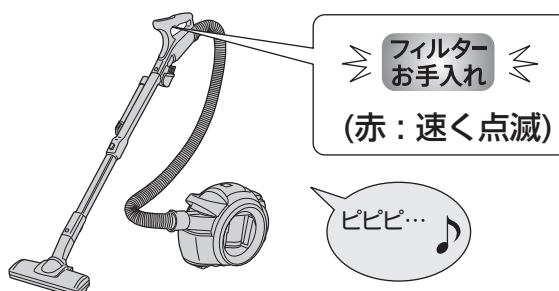
★本体が熱くなる

★細かい粉類を吸わせた

★フィルターお手入れランプ(赤)が
ひんぱんに点灯する



★ フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅する



- お手入れせずに運転を続けると、自動的に運転が止まります。
- お手入れが必要な場合でも、室温や運転状況などにより、
上記のように点滅しないことがあります。

運転を止めて、差込プラグを抜き、ダストカップおよび
フィルター類をお手入れしてください。
(★の場合は必ず水洗いしてください)

▶ 14~15ページ

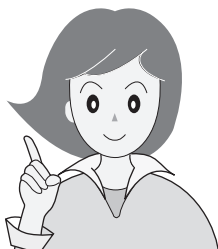
お調べください

- ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか？
- 筒型フィルターが目詰まりしたり、髪の毛がからみ付いていませんか？
- HEPA(ヘパ)クリーンフィルターにほこりがたまっていますか？

安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防ぐため、
お守りいただくことを
説明しています。

必ずお守りください



■ 誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。



注意

「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

差込プラグ・電源コードは



- 差込プラグ・電源コードを破損させない
・無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・はさみ込まない・加工しない
・吸込口の回転ブラシに巻き込ませない。
・傷付けない・重いものを載せない。
(コードが傷み、火災・感電の原因)

- ゆるんだコンセントは使わない
- めれた手で抜き差ししない
- 差込プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない
(感電・ショート・発火・けがの原因)



- 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う
(他の器具と併用すると、発熱して発火の原因)

- 差込プラグのほこりは定期的にとる
プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)

- 差込プラグは根元まで確実に差し込む
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

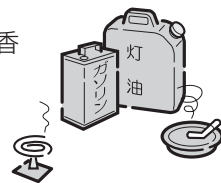
- お手入れ・点検時には、必ず差込プラグを抜く
(感電やけがの原因)

使用場所・ご使用時は



- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない

- 灯油・ガソリン・線香
・ベンジン・シンナー
・タバコの吸殻
・トナーなどの可燃物
など
(爆発や火災の原因)

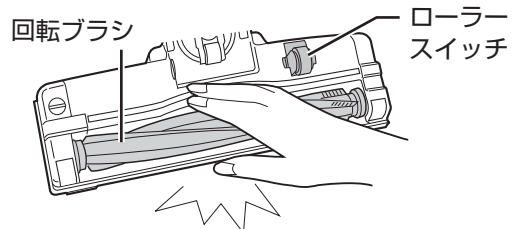


- 水洗いや風呂場などでの使用、水の吸い込みは絶対にしない
(感電やショート・発火の原因)

- 絶対に分解したり修理改造しない
(火災・感電・けがの原因)

修理はお買いあげの販売店、または
お客様ご相談窓口 (23ページ) にご相談
ください。

- 回転ブラシやローラースイッチ(セーフティストップ機構)には触れない
(手などにけがをする原因)
とくにお子様にはご注意ください。



異常・故障時にはただちに使用を中止する



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

すぐに **切** を押し、差込プラグをコンセントから抜き、「こんなときは？」 (20, 21ページ) をご確認くださいから、販売店に点検をご依頼ください。

お願い

こんなことにもご注意を

■ お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと。



しなければならないこと。



注意

感電・火災・本体の故障・
けがを防ぐために

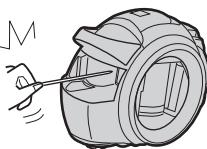
ご使用時は



- 排気口をふさがない
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
(過熱による、本体の変形・
発火・火災の原因)



- 火気に近付けない
(本体の変形によるショート・発火の原因)
- ホース差込口・ホース・
ズームパイプの接点・
排気口に、金属類・
ピンなどを入れない
(感電や故障の原因)



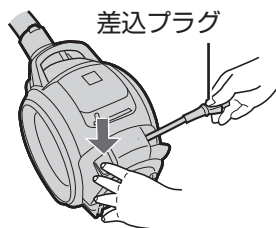
- ホースを持って本体を持ち上げない
(ホースが抜けて、けがや故障の原因)

差込プラグ・電源コードは



プラグを抜く

- 電源コードを巻き
取るときは、差込
プラグを持つ
(プラグが当たって
けがをする原因)

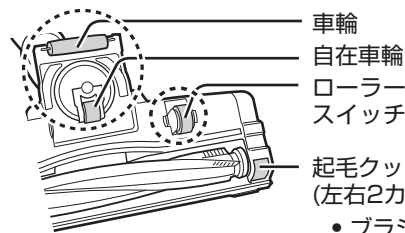


- 差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを手で持って抜く
(感電やショート・発火の原因)
- 使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く
(けがやけど、絶縁劣化による感電・漏電・
火災の原因)

吸込口裏面のローラースイッチ・車輪・自在車輪・
起毛クッションが摩耗していると、床面を傷める
ことがあります。

摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。
使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。

- 交換用部品(ブラシカバー)はお買い求めいただけます。
- の部品は預かり修理になります。 (16, 22ページ)

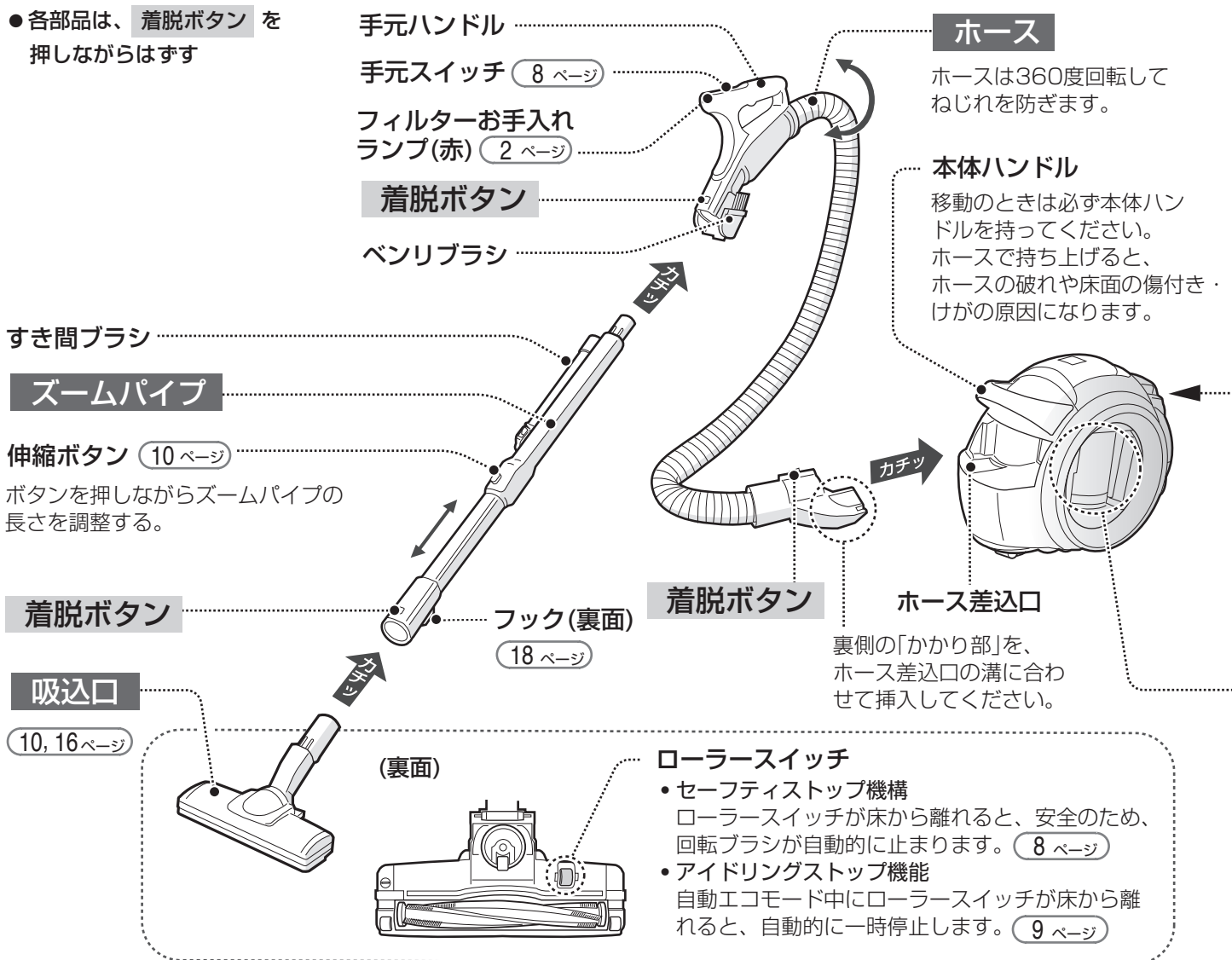


- 次のようなものは吸わせない
(内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)
 - 液体や湿ったゴミ
 - ひも類
 - 鋭利なもの
 - 大量の砂
 - (ガラス・カミソリなど)
 - 大きなゴミ・大量のゴミを一度に吸わせる
- 細かい粉類を吸わせた場合は、各フィルターを
お手入れしてください (14~15ページ)
(石こう・セメント・チョークなど)
- ダストカップセット (7ページ) を、はずした状態で
運転しない
- 土間など土足で歩く場所を掃除しない
- 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く
当てない
(床面などを傷付ける原因)
- 回転ブラシに注油しない
(プラスチックが割れる原因)
- 運転中、テレビの画面にノイズが発生することが
ありますが、テレビ本体に影響はありません
- この掃除機は家庭用です
業務用としての使用はできません
また、お掃除以外に使用しないでください。
- 掃除機の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを
配合した化粧品など※は使わない
(本体内部にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物
が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しな
くなる原因)
※ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアムース・ヘア
トリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止
剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、
化学ぞうきん、ワックスなど。

各部のなまえ

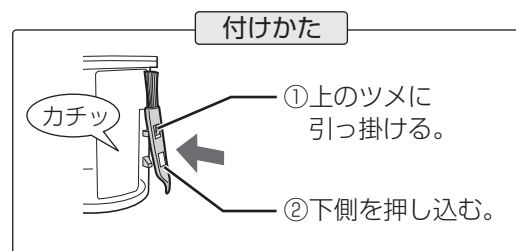
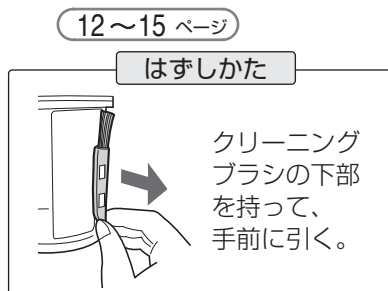
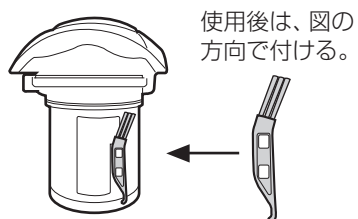
各部のなまえと組み立てかた

- 各部品は、**着脱ボタン** を押しながらはずす



付属品

- 上記の **クリーンブラシ** は付属品です。
- クリーンブラシ(白)** (1個)
 (ダストカップに付いています)



カップ取出しレバー

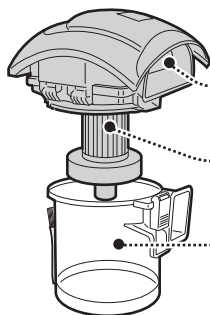
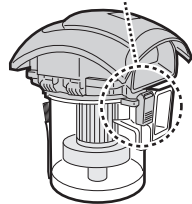
引き上げるとダストカップセットが
取り出せます。(12ページ)

フィルターお手入れレバー (12, 13ページ)**コード巻取りボタン****赤マーク****電源コード****差込プラグ****排気口**

排気口にアレルディフェンス
フィルター内蔵。
(お手入れは不要です。取り
はずせません)

電源コードは

- 赤マーク以上、引き出さないでください。【断線・ショートの原因】
- 巻き取るときは、コード巻取りボタンを最後まで押し込んでください。
- 巻き取れないときは、1～2m引き出して、再度、巻き取ってください。

ダストカップセット**ゴミ捨てボタン
(黄色)****カバー部****HEPA(ヘパ)クリーン
フィルター内蔵****筒型フィルター****ダストカップ**
ゴミがたまります。

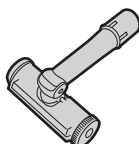
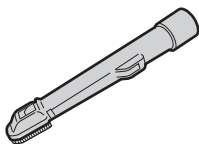
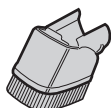
- ゴミ捨てボタン(黄色)を押すと、
ダストカップとカバー部に
分かれます。
- フィルターお手入れランプ(赤)が
速く点滅したら、フィルター類を
水洗いしてください。

(14～15 ページ)

付属吸込口

(10～11 ページ)

- ベンリブラシ(1個)
(梱包時は手元ハンドル
に装着)
- すき間ブラシ(1個)
- ベンリヘッド(1個)

**印刷物付属品**

- 取扱説明書(保証書付) (1部)

※当商品は日本国内向けであり、
日本語以外の説明書はありません。

This model is designed exclusively for
Japan, with manuals in Japanese only.

掃除する

手元スイッチ

※

フィルター
お手入れ

ブラシ
切/入

強/弱

入
自動エコ
切

※ フィルター
お手入れ が
光ったときは

2 ページ

始める

ふだんのお掃除に



自動エコモード

9 ページ

お掃除の場所に合わせて自動で吸込力を変えます。
吸込口を床から離すと自動的に運転を一時停止します。
(アイドリングストップ機能)

- 階段をお掃除するときなど、ひんぱんに止まる場合は、「強/弱モード」をご使用ください。

ご自分で吸込力を変えたいとき



押すごとに吸込力が「強モード」⇔「弱モード」に切り換わります。

強モード：最大の吸込力でお掃除したいとき
弱モード：運転音を抑えたいとき

- 玄関マットなどが吸い付く場合は、「弱モード」をご使用ください。

途中で吸込口のブラシの回転(切/入)を切り換えたいとき



押すごとに回転ブラシが「切」⇔「入」に切り換わります。

- たたみをお掃除するときは、回転ブラシを「切」にしてください。

最初にこのボタンだけ押しても運転しません。

終わる



お掃除終了

- 衛生面から、お掃除のたびにフィルターをお手入れして、ゴミを捨てることをおすすめします。 (12～13ページ)

お知らせ

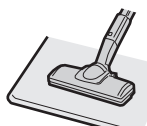
- 最初に  や  を押すと、吸込口の回転ブラシが自動で回転します。
- 吸込口を床から離すと、安全のため、回転ブラシが自動的に止まります。(セーフティストップ機構)
- 回転ブラシ「切」でお掃除中に  を押すと、回転ブラシが再度「入」になり、ブラシが回転します。
- 自動エコモード中に  を押すと、自動エコモードが解除され、「強/弱モード」に切り換わります。

自動エコモード

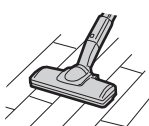


● お掃除の場所に合わせて吸込力を自動コントロール

- じゅうたんなどのときは
吸込力：強



- フローリングなどのときは
吸込力：弱



- 同じ床面でもお掃除のしかたによって、吸込力がひんぱんに変わることがあります。気になる場合は、センサー感度を変更できます。

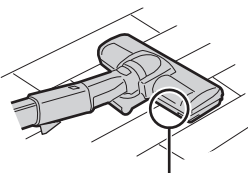
19 ページ

● 吸込口を床から離すと、自動的に運転を一時停止

アイドリングストップ機能

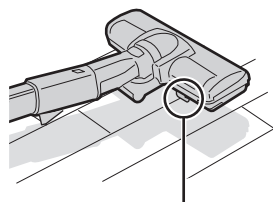
吸込口 (裏面のローラースイッチ) が床から離れると (約5秒)、自動的に運転を一時停止します。

運転時

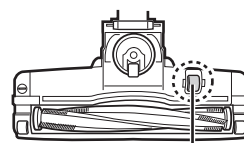


ローラースイッチが床に付いた状態

一時停止時



ローラースイッチが床から離れた状態



ローラー
スイッチ

- 吸込口を床に付けて動かすと、運転が再開します。(オートスタート機能)
- 吸込口を床から1分以上離すと自動的に電源が切れます。(オートオフ機能)

お知らせ

- 次の場合は、吸込力は変化しません。また、吸込口が床から離れても、一時停止しません。

- 回転ブラシを「切」にしているとき

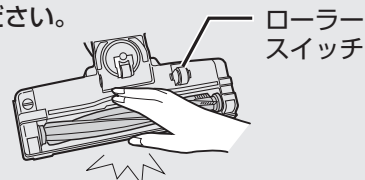


- 付属吸込口でお掃除するとき

10 ページ

ご注意

- 一時停止中に、回転ブラシやローラースイッチに触れないでください。
【回転ブラシが動作して、けがの原因】
吸込口のお手入れは、必ず「切」を押して運転を止めてから、おこなってください。



ローラー
スイッチ

掃除する (つづき)

吸込口

お掃除のコツ

吸込口を軽くゆっくりとすべらせるようにかける。

すばやく前後させるより効果的です。

- ★負担を減らして掃除機を長持ち
- ★床面の傷付き防止



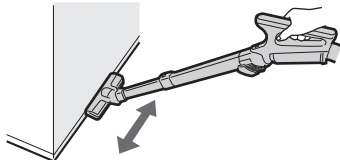
お願い

- 吸込口を床に強く押し付けてお掃除しないでください。車輪や起毛クッション (16ページ) が早く摩耗して床面を傷付けるおそれがあります。
- ペットの毛などが車輪に巻き付いて車輪の回転が悪くなる場合があります。こまめにお手入れしてください。(16ページ)
- 吸込口の移動で、新築などのワックスがけされた床の光沢に差ができた場合は、絞った布で拭き取り、再度ワックス拭きをして乾燥させてください。



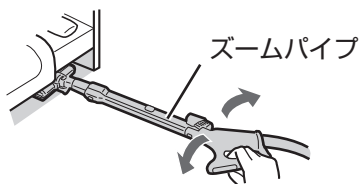
壁ぎわ

吸込口を横に動かします。



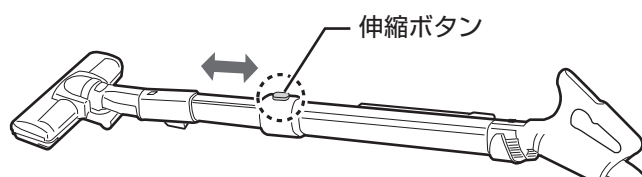
ベッドの下など

ズームパイプを寝かせて左または右にひねると水平になり、狭いすき間をお掃除できます。



ズームパイプの長さを調整する

伸縮ボタンを押しながら、ズームパイプを伸ばす(縮める)。



ご注意

- お掃除中に伸縮ボタンを押さない。【ズームパイプが縮んで指をはさむ原因】
- 吸込口や付属吸込口を取り付けずにズームパイプだけでお掃除しない。【傷付きや故障の原因】

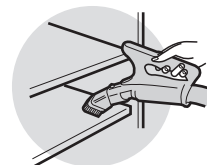
付属吸込口

付属吸込口でお掃除するときは

- ピアノなど傷付きやすいものには使用しない。

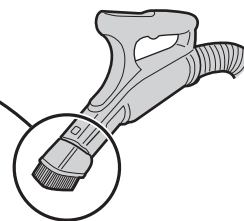
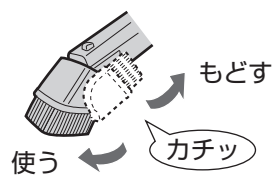
ベンリブラシ

- 手元ハンドルでのみ使用できます。
- 机や棚の上などのお掃除に。



使う

矢印方向に回転させる。



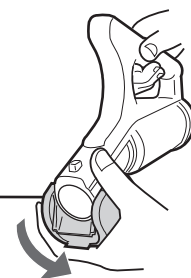
ご注意

- 指をはさまないよう、ご注意ください。

はずす

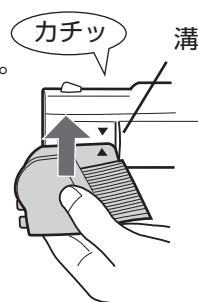
矢印方向にひねりながらはずす。

ベンリブラシ



付ける

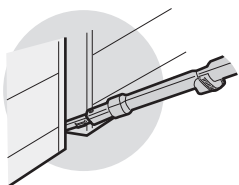
- ① 手元ハンドルの溝に、ベンリブラシを合わせる。
- ② 手元ハンドルの▼と、ベンリブラシの▲を合わせて、「カチッ」と音がするまではめ込む。



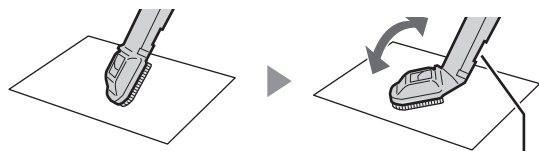
●「弱モード」または「自動エコモード」でご使用ください。（「自動エコモード」では吸込力は変化しません）

すき間ブラシ

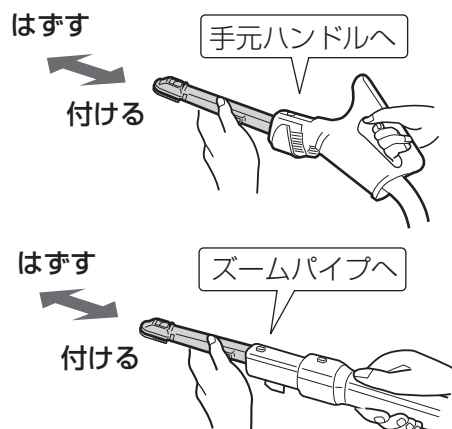
- 家具のすき間・窓のサッシ・エアコンなどのお掃除に。



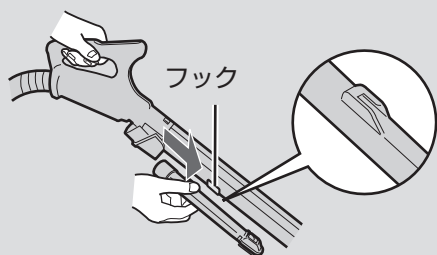
- すき間ブラシの先端部は、床面に接するように曲がります。



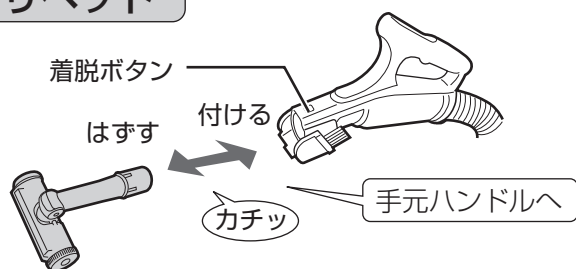
密閉によるモーター過熱を防ぐための穴です。ふさがないでください。



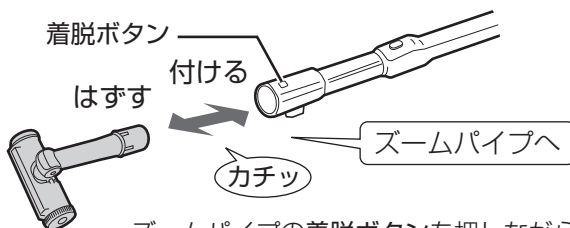
ズームパイプのフックに差し込んで収納します。



ベンリヘッド

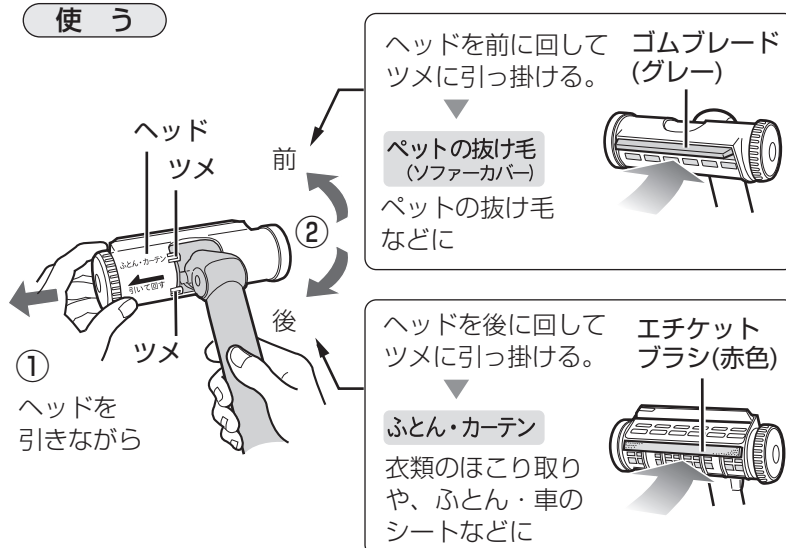


手元ハンドルの着脱ボタンを押しながらはずす。

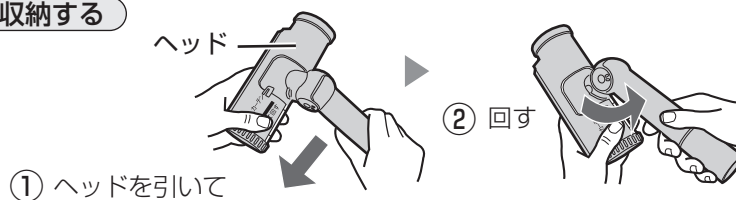


ズームパイプの着脱ボタンを押しながらはずす。

使う



収納する

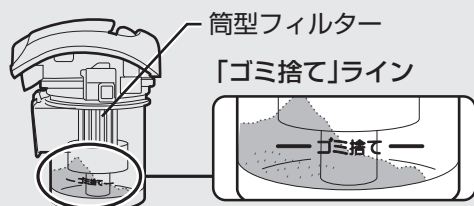


ゴミを捨てる

ゴミ捨ての目安

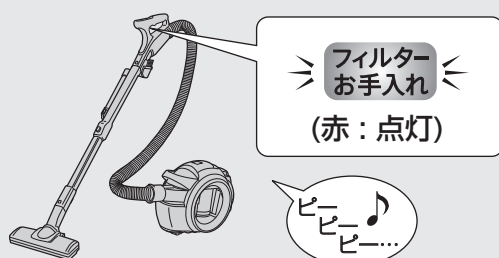
■ゴミが「ゴミ捨て」ラインを越える前に

ダストカップセット



- ゴミが片寄ってたまっている場合も、ラインを越える前に捨ててください。
- 衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てることをおすすめします。

■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき



- フィルターが汚れています。フィルターのつまみでお手入れしてゴミを捨て(右記)、クリーニングブラシでフィルターのゴミやほこりを取り除いてください。

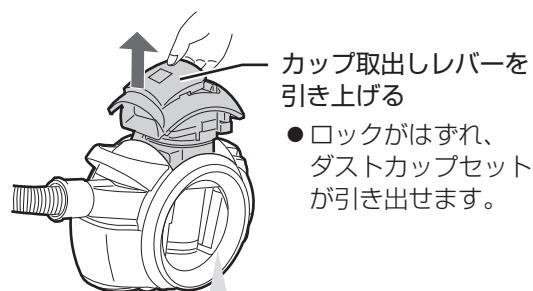
(14～15ページ)

お願い

- ゴミを捨てずに使用を続けると、筒型フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。必ず捨ててください。
- ゴミ捨て時はほこりがこぼれる場合があるため、新聞紙やゴミ箱などの上でおこなってください。
- 差込プラグを抜き差しするときは必ず、差込プラグを手で持っておこなってください。無理に力を加えると、変形・破損の原因になります。

取り出す

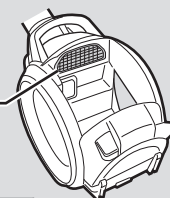
1 差込プラグをコンセントから抜きダストカップセットを取り出す



- 本体の吸気パッキンは取りはずしません。

吸気パッキン

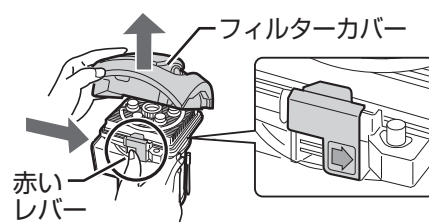
- ダストカップにクリーニングブラシ(白)が付いています。(はずしかた・付けかた (6ページ))



2 フィルターをお手入れする

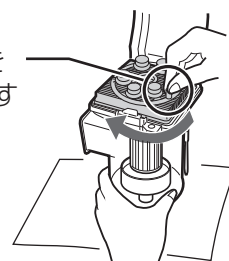
吸込力低下を抑えるために、ゴミ捨てのたびにフィルターをお手入れしてください。

- ① 赤いレバーを矢印方向に動かしてフィルターカバーを開ける

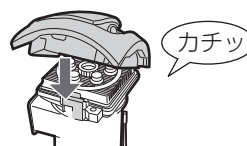


- ② フィルターのつまみを持って、10周程度回す

- HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのほこりをダストカップの底に落とします。



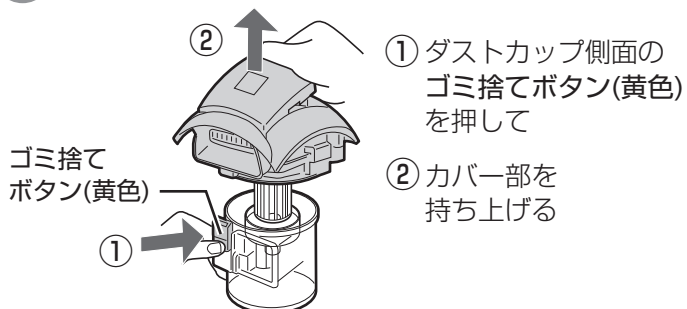
- ③ フィルターカバーを閉じる



お掃除のたびに、フィルターお手入れレバーでお手入れをすると、より効果的です。(13ページ)

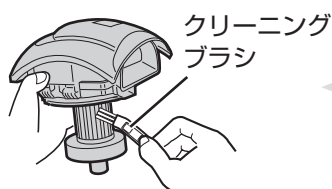
ゴミを捨てる

1 ダストカップをはずしてゴミを捨てる



- ダストカップの底に
ゴミが残っていない
ことをご確認ください。

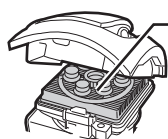
2 クリーニングブラシ(白)で ゴミやほこりを取り除く



- ゴミが巻き付いて取れ
ない場合は
- ダストカップセットを
お手入れする。

(14～15ページ)

長く使い続けると

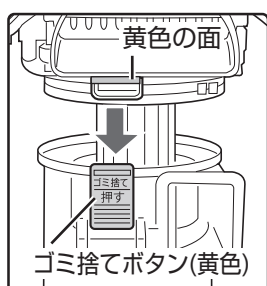


内蔵のHEPA(ヘパ)クリーンフィル
ターにほこりがたまります。
お手入れをしてください。

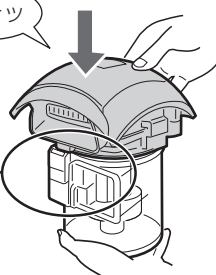
(14～15ページ)

3 ダストカップを取り付ける

- ① 黄色の面とゴミ捨て
ボタン(黄色)を合わせて
- ② しっかり押し込む



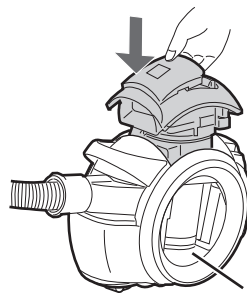
カチッ



取り付ける

ダストカップセットを本体に 取り付ける

確実に押し込む



- ロックが自動で
掛かります。

ダストカップセット
収納部

取り付けできない場合は

- ダストカップセット収納部の底の
ゴミや異物を取り除く。

ご注意

- ダストカップセットを本体
に確実に取り付けないと、
吸込力が低下したり、異音
がしたり、モーターにゴミ
が入るなど、故障の原因に
なります。
- ダストカップセットは組み
立ててからでないと、本体に
確実に取り付けできません。
- ダストカップセットを本体
に取り付けるときは、ダスト
カップセット収納部に指を
入れないでください。
【けがの原因】

フィルターお手入れレバー でお手入れする

(12ページ)



フィルターお手入れ
レバーを左右に動かす
(約10往復)

- HEPA(ヘパ)クリーン
フィルターのほこり
をダストカップの底
に落とします。

お手入れする

ダストカップセット

お手入れの目安

次のようなときは、クリーニングブラシでゴミやほこりを取り除いてください。

■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき



フィルター
お手入れ
(赤：点灯)

- 運転が途中で止まる時
- 吸込力が弱くなる時
- 運転音が変わったり、大きくなる時

次のようなときは、水洗いしてください。

★フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したとき



フィルター
お手入れ
(赤：速く点滅)

- ★本体が熱くなる時
- ★細かい粉類を吸わせた時
- ★フィルターお手入れランプ(赤)がひんぱんに点灯するとき

お願い

- 新聞紙などを敷いて、お手入れしてください。
- 薬剤・お湯(約40℃以上)などを使用しない。

水洗いした後は

- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよいところで陰干しして十分に乾かす。

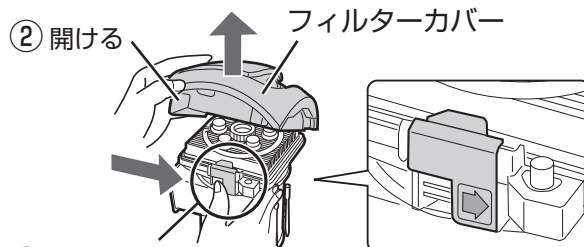
【においの発生や故障の原因】

乾燥時間目安：12時間
(環境や季節によって異なります)

- ドライヤーなどの熱風を当てない。
- 【変形や故障の原因】

はずす

1 フィルターカバーを開けてはずす



- ① 赤いレバーを矢印方向に動かして

- 矢印の方向へたおすとはずれます。

2 HEPA(へパ)クリーンフィルターをはずす

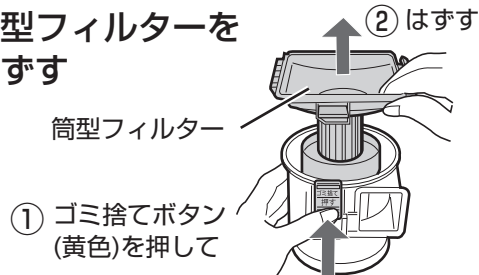
- ① フィルターのつまみを持って、10周程度回す

- HEPA(へパ)クリーンフィルターのほこりをダストカップの底に落とします。

- ② はずす

HEPA(へパ)
クリーン
フィルター

3 筒型フィルターをはずす



- ① ゴミ捨てボタン(黄色)を押して



警告



お手入れ時は必ず差込プラグを抜く

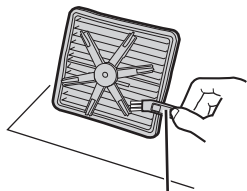
プラグを抜く

【感電・けがの原因】

お手入れする

HEPA(ヘパ)クリーンフィルター

ゴミやほこりを取る。



クリーニングブラシ(白)

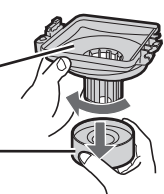
- 強くこすらない、指で押さない。先のとがったもの(つまようじなど)は使わない。【破損の原因】

筒型フィルター(上・下)

筒型フィルター(下)をはずす。

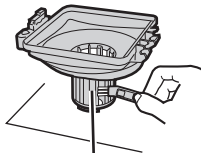
筒型フィルター(上)

筒型フィルター(下)



回しては
ずす

ゴミやほこりを取る。



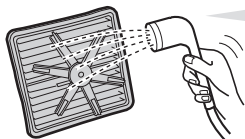
メッシュ
やさしくこする。

フィルターカバー

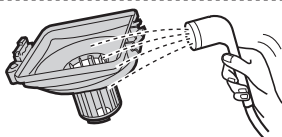
水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭く。



汚れがひどいときは水洗いする



- においや汚れが気になる場合は、衣類用漂白剤10mLに対し、水1Lで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。



水または薄めた
中性洗剤で洗う。

ダストカップ

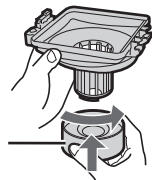
水洗いした後は 14 ページ

組み立てる

1 筒型フィルターをダストカップに付ける

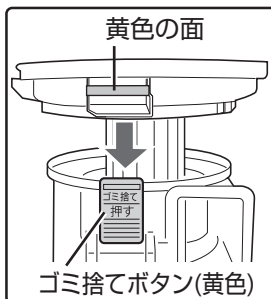
- ① 筒型フィルター(下)を付ける。

筒型フィルター(下)



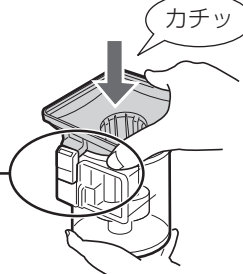
位置を
合わせて
回す

- ② 黄色の面とゴミ捨てボタン(黄色)を合わせて、押し込む。



黄色の面

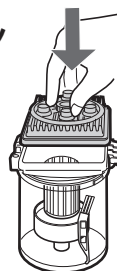
ゴミ捨てボタン(黄色)



カチッ

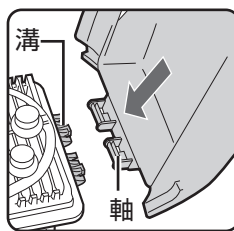
2 HEPA(ヘパ)クリーンフィルターを付ける

- 筒型フィルター内にゴミや異物がないことを確かめてから付ける。【異音発生の原因】



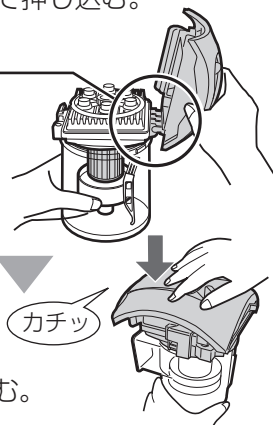
3 フィルターカバーを付けて閉じる

軸を溝に合わせて押し込む。



「カチッ」と音が
するまで押し込む。

カチッ



ご注意

- 各部品を正しく組み立てないと、本体に取り付けできません。
- 筒型フィルター(下)は取りはずしができます。ゴミ捨てやお手入れ時に紛失しないよう、ご注意ください。

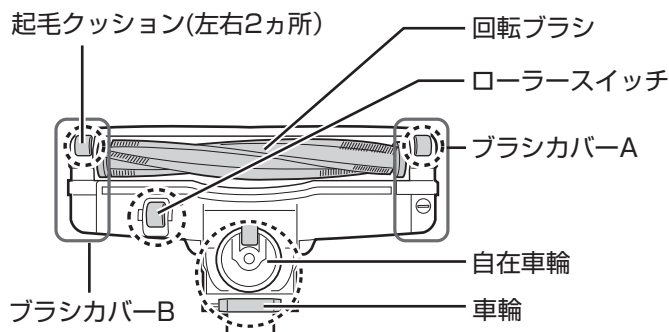
お手入れする

吸込口・本体・付属吸込口

吸込口(回転ブラシ)

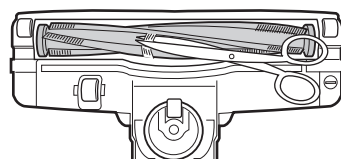
糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみ付いたとき

ゴミを取り除く



吸込口に付いたほこりをベンリブラシで掃除した後、
○部にからみ付いた毛・糸くずを切り取ってから
絞った布で拭く。

- 回転ブラシにからみ付いたときは、溝に沿って切り取る。
(ブラシの毛先を切らない)



回転ブラシを水洗いするとき

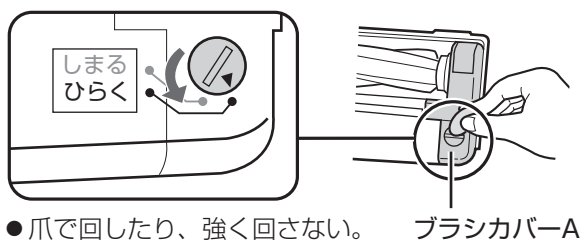
汚れがひどいとき

回転ブラシを取りはずして水洗いした後、十分に乾かしてから取り付ける。

回転ブラシのはずしかた

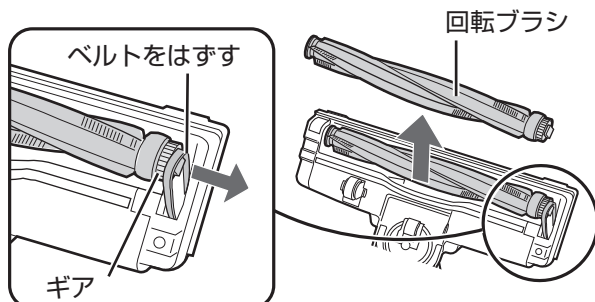
1

コインなどで「ひらく」まで回して、
ブラシカバーAをはずす



回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアから
はずして、回転ブラシをはずす

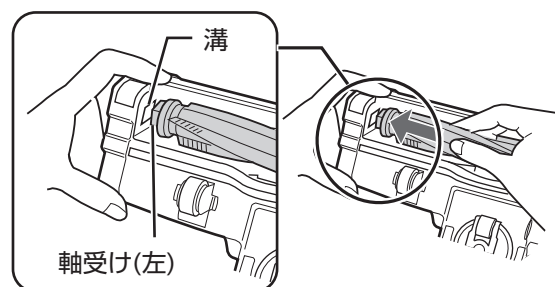
2



回転ブラシの付けかた

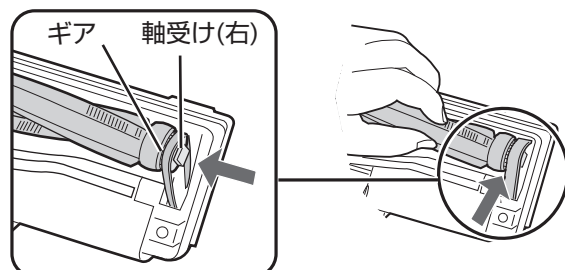
1

軸受け(左)を溝の奥まで入れる



2

ベルトをギアに掛け、溝に入れる



- 左右を逆に入れると取り付けできません。
左右の形状をよく確認して、取り付けてください。



警告



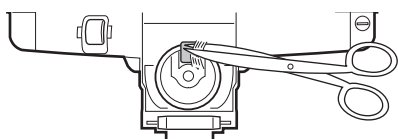
お手入れ時は必ず差込プラグ
を抜く

プラグを抜く

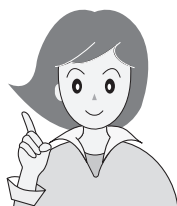
【感電・けがの原因】

部が摩耗した場合は使用を中止し、お買いあげの
販売店にご相談ください。 (5 ページ)

- 車輪などにかからみ付いたときは先の細いハサミやピンセットなどで取り除く。

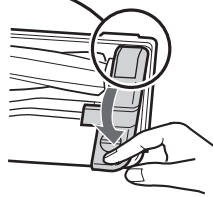
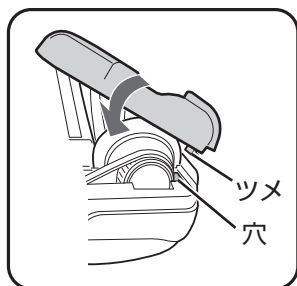


吸込口全体は
水洗いできま
せん。



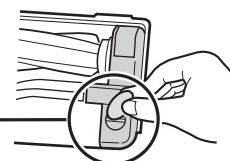
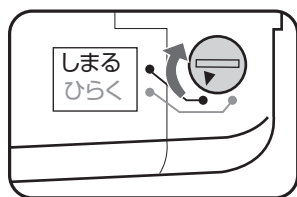
ブラシカバーAのツメを穴に掛けて取り付ける

3



「しまる」まで回す

4



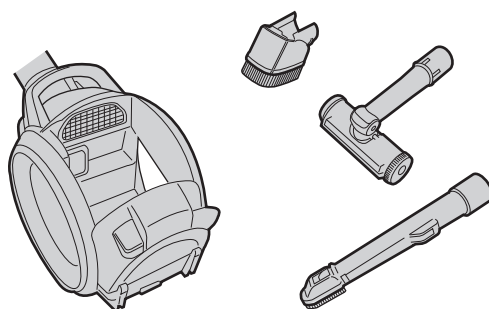
本体・付属吸込口

汚れが気になるとき

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。

シンナー・ベンジン類は使わないでくだ
さい。

【変質や変色の原因】



付属吸込口の汚れがひどいとき

水洗いし、しっかり水を切り、風通しの
よい所で十分に乾かす。

本体は水洗いできません

お手入れする

収納する

スタンド収納とコンパクト収納

1

差込プラグをコンセントから抜き

ズームパイプを縮めて、
フックを本体底のホルダーに
差し込む

確実に差し込む

ホルダー

ズーム
パイプ

フック

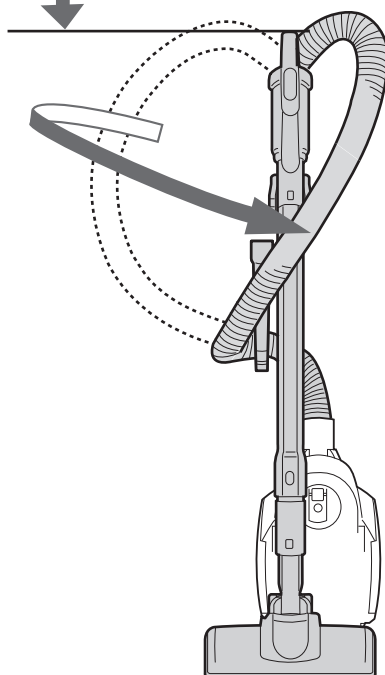
- ズームパイプを縮めるときは、指をはさまないように、ご注意ください。
- フックをホルダーに差し込んだ後は、ズームパイプを左右に揺らし、倒れないことを確認してください。

2

スタンド収納

ホースをズームパイプに巻き付ける

約90cm



コンパクト収納

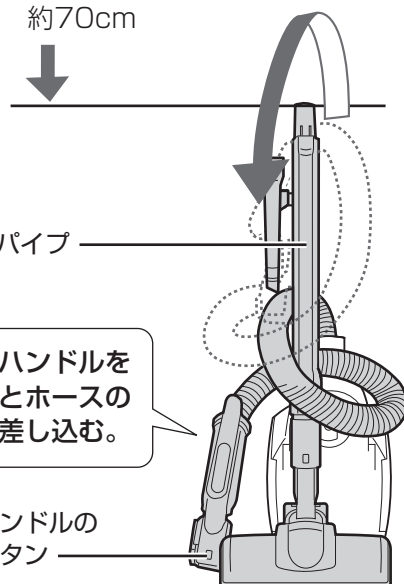
手元ハンドルの着脱ボタンを押して、
手元ハンドルをズームパイプから
はずして巻き付ける

約70cm

ズームパイプ

手元ハンドルを
本体とホースの
間に差し込む。

手元ハンドルの
着脱ボタン



ご注意

- 収納状態のままで持ち運ばないでください。ホースやズームパイプがはずれて、床面を傷付けたり、けがをするおそれがあります。
- 本体を立てた状態で、カップ取出しレバー (12ページ) を引き上げないでください。
【ダストカップセットが飛び出し危険】

こんなときは？

設定を変更したいとき

自動エコモードの変更

自動エコモード中に吸込力がひんぱんに変わって気になる場合は、床面を検知するセンサーの感度を変更できます。

差込プラグを抜いてから、再度コンセントに差し込み、

1

ブラシ
切/入

4秒以上押す

ビッ
ビッ
ビッ

2

入
自動エコ

でセンサー感度を変える

こんなときに

- フローリングで吸込力がひんぱんに変わるときに。
- じゅうたんからフローリングに移動しても吸込力が変化しないときに。

- じゅうたんで吸込力がひんぱんに変わるときに。
- フローリングからじゅうたんに移動しても吸込力が変化しないときに。

● 押すごとに設定が変わります。

センサー感度	手元スイッチ部のフィルター お手入れランプ・音
「低め」にします	≥ フィルター お手入れ ≤ ビッ (赤：点滅)
「標準」(お買いあげ時 の状態)に戻します	⇒ フィルター お手入れ ⇐ ビビッ (赤：点灯)
「高め」にします	≥ フィルター お手入れ ≤ ビビビッ (赤：速く点滅)

3

切

新しい設定を
決定する

ビー

● 差込プラグを抜いても、設定は記憶されます。

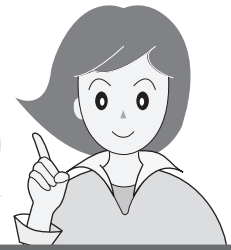
お知らせ

- センサー感度を変更しても、床材によっては、お望みの状態にならないことがあります。その場合は、「強モード」または「弱モード」でお掃除してください。

こんなときは？ (つづき)

	こんなとき	お調べください	参照 ページ
運転中の本体のトラブル	運転しない	●最初に フラッシュ を押していませんか。 ●差込プラグがコンセントから抜けていませんか。 ●ホースがホース差込口から抜けていませんか。 ●自動エコモード使用中にアイドリングストップ状態になっていませんか。 吸込口を床から1分以上離すと自動的に電源が切れます。(オートオフ機能)	8 — — 9
	異音がする	●ダストカップセットを本体に正しく取り付けていますか。 ●HEPA(ヘパ)クリーンフィルターと筒型フィルターの間にゴミや異物が入っていませんか。	13 15
	「ピーピーピー…」と鳴る フィルターお手入れランプ(赤)が点灯する (2 ページ)	●フィルターが汚れています。 フィルターのつまみでお手入れしてゴミを捨て、 クリーニングブラシでフィルターのゴミやほこりを取り除いてください。	12, 13 14, 15
	途中で止まる 「ピピピ…」と鳴る フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅する (2 ページ) 吸込力が弱い 運転音が変わりした・大きくなった	●筒型フィルターやHEPA(ヘパ)クリーンフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターを水洗いしてください。 ●ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。 ●ティッシュなどの大きいゴミが、ダストカップ内部に巻き付いていませんか。 ●ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ゴミが詰まっていますか。 詰まったゴミを取り除いてください。	14, 15 12, 13 12, 13 —
	上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口へお問い合わせください。		23
熱い	本体・差込プラグ・電源コードは運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
	本体が熱い	●筒型フィルターやHEPA(ヘパ)クリーンフィルターが目詰まりしていませんか。	14, 15
ダストカップセット	差込プラグ・電源コードが熱い	●差し込みがゆるくぐらついていませんか。 ●延長コードを使用していませんか。 (コンセントに直接差し込んでください)	4 4
	本体に取り付けできない	●ダストカップセット収納部の底にゴミがありませんか。 ●クリーニングブラシを正しく収納していますか。 ●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。	13 6 15
	ダストカップセットを組み立てられない	●ダストカップの底にゴミがたまっていますか。 ●筒型フィルターにゴミが巻き付いていませんか。 ●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。	13 15 15

修理のご依頼やお問い合わせの前に、下記内容をお調べください。



こんなとき		お調べください	参照ページ
吸込口・回転ブラシ	回転ブラシが回転しない	● 吸込口を床から離すと、安全のため、回転ブラシが自動的に止まります。(セーフティストップ機構) ● ブラシ が「切」になっていませんか。 ● 毛髪や糸くずなどが、からんでいませんか。 ● 吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどを「強モード」でお掃除すると、吸込口が吸い付いて自動停止機能がはたらき、回転ブラシが止まる場合があります。その場合、いったん電源を切ってください。約5～6分すると、自動停止機能が解除されて使用できます。	8 8 16, 17 —
	吸込口からカラカラ音がする	● ローラースイッチ(セーフティストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。	—
におう	排気がにおう	● ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。(ゴミの種類によっては、におう場合があります) ● 筒型フィルターやHEPA(ヘパ)クリーンフィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか。	12, 13 14, 15
	オゾンのにおいがする	● プラズマクラスターイオンユニットで発生するオゾンのにおいがすることがあります。オゾンの濃度はごくわずかであるため、健康上の問題はありません。また、すぐに分解するため、部屋に充満することはありません。	—
自動エコ	吸込力が自動で変化しない 運転が一時停止(アイドリングストップ)しない	● 自動エコモード中に ブラシ を「切」にしているときは、吸込力は変化しません。また、吸込口が床から離れても一時停止しません。 ● 付属吸込口でお掃除するときは、吸込力は変化しません。また、一時停止しません。	8, 9 9, 11
	自動エコモードで吸込力がひんぱんに変わる	● 自動エコモードのセンサー感度を変更してください。変更しても吸込力がひんぱんに変わる場合は、「強モード」または「弱モード」でお掃除してください。	19
その他	ズームパイプに油のようなものが塗ってある	● ズームパイプの伸縮をスムーズにするためにグリスを塗っています。気になる場合は、拭き取ってください。	—
	電源コード収納部から風が出ている	● モーターと電源コードを冷却するために、風を通しています。フィルターを通った後の空気です。	—
	すき間ブラシに穴があいている	● 密閉によるモーター過熱を防ぐための穴です。ふさがないでください。すき間ブラシを付けると吸込力が弱くなりますが、故障ではありません。	—
	HEPA(ヘパ)クリーンフィルターに白く浮いて見える部分がある	● 白いフィルター材が浮いて見えることがありますが、品質上は問題ありません。	—

モーターの寿命について知っておいていただきたいこと

掃除機のモーターには寿命があり、寿命の際には通電が遮断されます。このとき、異臭・異音をともなう場合があります。これは、モーターの部品(カーボンブラシ)が磨耗する際に発生するものです。

ご使用を中止し、必ず差込プラグを抜いてから、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 **(23ページ)** へお問い合わせください。

仕 様

電 源	100V 50-60Hz
消 費 電 力	850～約240W
吸 込 仕 事 率	300～約70W
運 転 音	64～約57dB
集 じん 容 積	0.25L
質 量	3.8kg (吸込口・ズームパイプ・ホース・ 本体含む)
本 体 寸 法	幅177mm×奥行304mm×高さ239mm
コードの長さ	5m

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除の際は、ふさわしいポジションをお選びください。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できない場合があります。

別売品

- お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードをご連絡ください。
- 下記の部品および希望小売価格は、2014年3月現在のもので変更する場合があります。

● HEPA(ヘパ)クリーンフィルター

流通コード 217 337 0473 4,100円+税

● 筒型フィルター(上)

流通コード 217 213 0105 2,400円+税

● 筒型フィルター(下)

EC-QX310-P(ピンク系)

流通コード 217 407 0030 600円+税

EC-QX310-G(グリーン系)

流通コード 217 407 0031 600円+税

● ダストカップ

EC-QX310-P(ピンク系)

流通コード 217 137 0407 2,600円+税

EC-QX310-G(グリーン系)

流通コード 217 137 0408 2,600円+税

● クリーニングブラシ

流通コード 217 310 0258 600円+税

交換用別売品 摩耗時などの交換に (16 ページ)

● 回転ブラシ

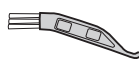
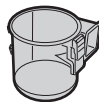
流通コード 217 310 0256 2,800円+税

● ブラシカバーA

流通コード 217 110 2976 500円+税

● ブラシカバーB

流通コード 217 110 2977 500円+税



保証とアフターサービス

(よくお読みください)

修理を依頼されるときは 持込修理

- 1 「こんなときは?」(20, 21 ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ

販売店名
お買いあげの際に記入
されると便利です。
電 話 () -
お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(一体)

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品の製品の製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

補修部品について

部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を!
このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 差込プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、すぐに「切」を押し、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】 おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】 おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～20:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

	電 話	FAX
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜: 9:00～17:40 ただし、沖縄地区は月曜～金曜: 9:00～17:40

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	中部	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1	近畿	●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5		●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
東北	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	近畿	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	四国	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	●東京都 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48		●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井田2-12-1
関東	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23		●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10	九州	●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

※サービスエリア: 日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

ご転居やご贈答品などで、お買いあげの販売店に修理が依頼できない場合や、上記窓口にお持込みできない場合に、お電話で依頼いただきますと、当社指定の宅配業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅に訪問してお預かりし、弊社で修理完了後ご自宅までお届けするサービスです。

■ご利用料金: 当「宅配業者引き取りサービス」のご利用は保証期間内・外共に有料です。

・往復運送費+梱包資材費+代引き手数料がかかります。

(修理料金は、保証期間内は保証書記載の「保証規定」に準じます。また、保証期間外は有料です)

■お引き取りの時間は次の時間帯よりお選びいただけます。

午前中 12:00～14:00 14:00～16:00 16:00～18:00 18:00～21:00

※交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2013.09)

シャープはエコポジティブ。



省エネ ゴミがたまってパワーが持続、電力のムダを抑えます。

グリーン材料 プリント基板に無鉛はんだを採用。

製品登録の お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。（登録無料）

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「こんなときは?」(20, 21ページ)を
ご確認ください。



メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>



使用方法のご相談など
【お客様相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
 0120-078-178

携帯電話からは、ナビダイヤル
 0570-550-449



修理のご相談など
【修理相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
 0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル
 0570-550-447

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書23ページをご覧ください。

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号